

改訂日 平成22年8月1日

製品安全データシート

1、製品及び会社情報

製品名 : DPD試薬 S
用途 : 遊離残留塩素測定用試薬
会社名 : 株式会社 カズサ
住所 : 〒299-4205 千葉県長生郡白子町南日当2-4-6
記載内容問合せ先
電話番号 : 03-3863-5855
FAX番号 : 03-3863-5856

2、危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 : 分類できない。
自己反応性化学品 : 分類対象外
可燃性固体 : 区分外
自然発火性固体 : 区分外
自己発熱性化学品 : 分類できない。
水反応可燃性化学品 : 分類対象外
酸化性固体 : 分類できない。
その他の項目 : 分類対象外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外
急性毒性（経皮） : 分類できない。
急性毒性（吸入・ガス） : 分類対象外
皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない。
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : 区分2A
生殖毒性 : 分類できない。
呼吸器感作性 : 分類できない。
皮膚感作性 : 分類できない。
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない。
その他の項目 : 分類できない。

環境に対する有害性

水生毒性（急性及び慢性）： 分類できない。

その他の項目： 分類できない。

絵表示またはシンボル

(GHS ラベル要素)



注意喚起語： 警告

強い眼刺激

(予防策)： 作業の際は保護眼鏡・保護手袋等の適切な保護具を着用する。

： 取扱い後は、手を良く洗う。

： 衣類に付着した場合は、着替える。

(応急処置)： 眼に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上 瞼の隅々まで洗眼する。 処置後 速やかに医師の手当てを受ける。

(保管)： 製品の品質保持の為、直射日光及び湿気を避け、涼しい場所に保管する。 試薬の包装の開封後は、速やかに使用する。

(廃棄)： 大量の水で希釈して廃棄する。

3、組成・成分情報

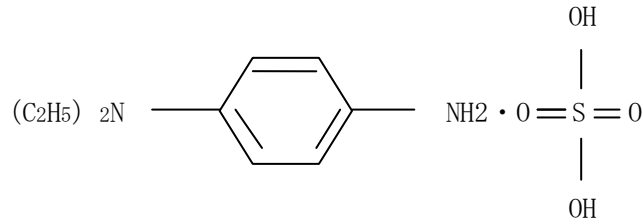
単一製品・混合物の区分： 混合物

化学名又は一般名： DPD 試薬（遊離残留塩素濃度測定試薬）

組成情報

成分名	CAS No	構造式又は化学式	化審法	安衛法
N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩	6283-63-2	表末尾に記載	3-243, 1-430	公表（化審法の番号に準用・適用）
硫酸ナトリウム	7757-82-6		1-501	公表（化審法の番号に準用・適用）
第2 磷酸ナトリウム（無水）	7558-79-4	Na2HP04	1-497	公表（化審法の番号に準用・適用）
リン酸二水素カリウム	7778-77-0	KH2P04	1-452	公表（化審法の番号に準用・適用）
トランス-1,2-シクロヘキサンジアミン四酢酸水和物	13291-61-7	C6H4・(N(CH2COOH)2)2・H2O	適用外（試薬）	官報公示整理番号3-(4)-59
その他	記載せず。		登録済み	登録済み

注) N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩の化学式 (CAS No:6283-63-2)



4、応急措置

- 飲み込んだ場合 : 口の中を水で良く洗い、速やかに医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移し、安静にする。
- 皮膚に付着した場合 : 触れた(付着)部位を多量の水で良く洗う。炎症や違和感を感じた場合は、速やかに医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で15分間以上 瞼の隅々まで洗眼する。処置後 速やかに医師(眼科医)の手当てを受ける。

5、火災時の処置

- 消火方法 : 不燃性であるが、加熱により毒性・有害性ガスが発生することがあるので、適正な保護具を着用し、安全な場所に移動する。
- 消火剤 : 周辺火災に適した消火剤。

6、漏出時の措置

少量包装品であり、一度に多量のものが飛散することはない。掃き集めて空容器に回収し、破袋品があれば、そのあとは多量の水で洗い流す。

7、取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 作業の際は、適切な保護具を着用する。
取扱い後は、手を良く洗う。衣類に付着した場合は着替える。(産業衛生学会勧告(2009年度)の第3種粉塵(許容濃度:吸入性粉塵 2 mg/m^3 、総粉塵 8 mg/m^3)として扱う。
- 安全な容器包装材料 : 1包装タイプの形状ですので、さらに湿気を防ぐために密栓できる容器が望ましい。
- 保管 : 製品の品質保持のため、高温・直射日光及び湿気を避け

た涼しい場所に保管する。

8、暴露防止及び保護措置

- 許容濃度 : 『第2 磷酸ナトリウム（無水）』のデータ
その他の無機及び有機粉塵として、吸入性粉塵 2 mg/m³・
総粉塵 8 mg/m³ (産業衛生学会 2009 年度)
厚生労働省 管理濃度 ・設定されていない。
ACGIH TLVs(TWA) (2009 年度) ・設定されていない。
- 設備対策 : 特になし。
- 保護具 : 眼・・ゴーグル型保護メガネの着用。
手・・塩化ビニール、ポリエレン等の保護手袋の着用。
呼吸器・・防塵マスクの着用。
皮膚及び身体・・材質は特定しないが、長袖、長ズボンの着用。

9、物理的及び化学的性質

- 物理的 : 形状・・・粉末
色・・・・白色
臭い・・・・僅かな特異臭（塩素臭）
- 化学的 : 『N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩』のデータとして。
溶解度・・易溶（水）
融点・・・184℃～186℃
引火点・・不燃性

10、安全性及び反応性

- 安全性 : 通常の手扱においては、安定している。
- 危険有害反応性 : 加熱すると分解し、有害な硫黄酸化物、酸化ナトリウム等のガスを発生することがある。
硫酸ナトリウムはアルミニウム粉末と激しく反応して発熱し、酸化アルミニウム、硫酸アルミニウム、酸化ナトリウム等を生成する。
- 避けるべき条件 : 日光、高温での保管は避ける。
- 避けるべき物質 : アルミニウム粉末との接触を避ける。

11、有害性情報

製品に関する毒性データはないが、構成成分の個別データは下記の通りである。構成成分の個別データから急性（経口）毒性は比較的低いと思われる。

る。また、眼に対する強刺激性・皮膚に対する弱刺激性があると思われる。

【第2 磷酸ナトリウム（無水）のデータ】

急性（経口）毒性 : LD50（ラット）： 7400mg/kg

皮膚刺激性 : 弱い刺激性（ウサギ）〔★01〕

眼刺激性 : 弱い刺激性（ウサギ）〔★01〕

【リン酸二水素カリウムのデータ】

急性（経口）毒性 : LD50（ラット）： 7100mg/kg

急性（経皮）毒性 : LD50（ウサギ）： 7940mg/kg

皮膚刺激性 : 長期間の接触は刺激を起こす可能性がある。

眼刺激性 : 刺激性あり。

【N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩のデータ】

急性（経口）毒性 : LD50（ラット）： 450mg/kg 〔★02〕

LD50（マウス）： 318mg/kg 〔★02〕

1 2、環境影響情報

水生環境急性毒性 : データなし。

生体蓄積性 : データなし。

残留性／分解性 : データなし。

1 3、廃棄上の注意

大量の水で希釈して廃棄する。

1 4、輸送上の注意

: 荷役中の取扱いは慎重・丁寧にし、手かぎ等による突き刺し、落下、衝撃等により容器を破損し、内容物を飛散させてはならない。

運送中は、直射日光や雨水等の浸透を防止するための被覆等を行い、容器の転落、転倒しないように注意する。

国際規制

国連分類（クラス） : 分類基準に該当しない。

国連番号（容器等級） : 分類基準に該当しない。

海洋汚染物質 : 分類基準に該当しない。

1 5、適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない。

化学物質管理促進法 : 該当しない。

毒物及び劇物取締法： 該当しない。
海洋汚染防止法： 該当しない。
消 防 法： 該当しない。
航 空 法： 該当しない。
船舶安全法： 該当しない。

15、その他の情報

引用文献： [★1]・・・RTECS (1972)
[★2]・・・RTECS (1986)
参考文献： 「15710の化学品」化学工業日報社

☆ 中毒した時の緊急連絡先

財団法人 日本中毒情報センター

大阪) 中毒情報センター 中毒110番

電話 072-727-2499 (終日)

つくば) 中毒情報センター 中毒110番

電話 029-852-9999 (9時～21時)

記載内容は、現時点で弊社として入手できた資料・情報・データ・文献に基づいて作成致しておりますが、すべての情報・文献等を網羅しているわけではありません。また、含有量・物理化学的性質・危険性・有害性に関しては、いかなる保証をするものではありません。化学製品には未知の危険有害性があり得るので、取扱いには、注意事項を遵守し安全に注意し利用下さい。この情報は、新たな文献や試験結果、法律の改正等の新しい知見により改訂致します。

記載内容のお問い合わせ先

会社： 株式会社 カズサ
担当部門： 営業部